

平成 19 年 11 月 28 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ト ー シ ン  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 石 田 信 文  
(コード番号9444 大証ヘラクレス)  
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 宮 川 勝 美  
(TEL 052-262-1122)

平成 20 年 4 月 期 中間業績予想（連結）の修正に関するお知らせ

平成 19 年 6 月 14 日の決算発表時に公表いたしました平成 20 年 4 月 期 中間業績予想（連結）を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成 20 年 4 月 期 中間業績予想数値（連結）の修正（平成 19 年 5 月 1 日～平成 19 年 10 月 31 日）

（百万円未満切捨て）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株 当 たり 中 間 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 10,286	百万円 677	百万円 684	百万円 376	円 銭 590.07
今回修正予想 (B)	12,161	656	694	382	599.12
増 減 額 (B-A)	1,875	△21	10	6	9.05
増 減 率 (%)	18.2	△3.1	1.4	1.5	1.5
(ご参考) 前中間期実績 (平成 19 年 4 月 期 中間)	7,855	725	757	463	742.81

2. 業績予想の修正理由

売上高の増加は、移動体通信関連事業において、取引代理店での販売台数増加に伴う機器代金売上高の増加、及び販売手数料の増加が主な要因であります。又、不動産事業につきましては、前回公表通り、順調に進捗しております。

リゾート事業における施設協力金を原資とするゴルフ場の改修（営業費用）によって、営業利益が圧縮される見通しです。一方、同事業におけるゴルフ場の改修に伴うゴルフ場利用メンバーからの施設協力金（営業外収益）によって経常利益が増加する見込みであります。

なお、通期業績予想（連結）につきましては、現在集計中であり、平成 19 年 12 月 14 日に予定している中間決算短信公表時に併せて公表いたします。

以上

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としております。実際の業績は、今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。